TRUSCO_®

令和6年(2024)12月期(第62期)中間期決算説明会

令和6年(2024)8月26日(月)

15:30~16:30

トラスコ中山株式会社 証券コード:9830

(「苦は去れ」と覚えてください)

【発行責任者】トラスコ中山株式会社経営企画部 部長 高田 真由美(たかた まゆみ)

【本件問い合わせ先】経営企画部 広報IR課 課長 吉見 今日子(よしみ きょうこ)/髙橋 実花(たかはし みか)

TRUSCO.

TEL:03-3433-9840/MAIL:info@trusco.co.jp

アジェンダ

■スケジュール

15:30 本日の決算説明会について

15:35 決算概要について

15:50 当社の取り組みについて

16:10 質疑応答

16:30 終了

■決算説明会について

・質疑応答は会場参加、オンライン参加 の順番にお伺いいたします

- ・ご質問の際は
 - ①企業名②お名前③ご質問内容をお話しください
- ・ウェビナーにてご参加の皆様は 宜しければ説明会終了後にアンケートの ご協力をお願いいたします

【連結】経営成績

※令和6年(2024)2月9日発表の期初予算です。

	令和5年(2023)12月身	期(第61期) 通 其	月実績	令和6年(2024)	12月期(第62期)	中間期実	績
	実績	前年比	構成比	実績	前期比	構成比	2/9発表予算比 ※
売上高	2,681億54百万円	+8.8%	_	1,434億61百万円	+9.2%	ı	+3.4%
売上総利益	575億22百万円	+10.3%	21.5%	302億1百万円	+7.1%	21.1%	+2.9%
販売費及び 一般管理費	390億3百万円	+4.0%	14.5%	203億48百万円	+6.9%	14.2%	+0.0%
(うち減価償却費)	62億6百万円	△6.9%	2.3%	29億26百万円	△7.3%	2.0%	△3.6%
営業利益	185億19百万円	+26.3%	6.9%	98億52百万円	+7.6%	6.9%	+9.3%
経常利益	186億69百万円	+23.9%	7.0%	99億53百万円	+7.4%	6.9%	+9.3%
親会社株主に属する 当期(中間)純利益	122億68百万円	+15.4%	4.6%	67億45百万円	+11.2%	4.7%	+8.3%
1株当たり 当期(中間)純利益	186円05銭	+24円90銭	I	102円30銭	+10円31銭	I	+7円87銭
1株当たり配当金	46円50銭	+6円50銭	-	26円00銭	+3円	1	+2円
PB売上高	483億13百万円	+5.3%	18.0%	252億70百万円	+3.8%	17.6%	-
設備投資額	134億69百万円		-	98億68百万円	ı	_	_

決算ダイジェスト

売上高	1,434億61百万円 (前期比+9.2%)	・約60万アイテムの豊富な在庫保有と、最先端の物流機器を活用した「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)をはじめとするお客様の利便性向上と環境負荷軽減に貢献する施策による影響
売上総利益	302億1百万円 (前期比+7.1%)	・売上増加、仕入価格の販売価格転嫁が進んだことによる影響 ・商品値上がりによる在庫商品の評価益(約7億円)
販売費及び 一般管理費	203億48百万円 (前期比+6.9%、 +13億17百万円)	 ・給料及び賞与(+4億57百万円) 月次達成インセンティブ支給、パートタイマー人員・時給増加などによる影響 ・運賃及び荷造費(+3億71百万円)売上高増加に伴う影響 ・減価償却費(△2億31百万円)など
特別損失	1億83百万円	・資本業務提携先の株式評価額見直しのため損失計上
親会社株主に帰属する中間純利益	67億45百万円 (前期比+11.2%)	・売上高増加、価格転嫁が進んだことや商品値上がりによる在庫商品 の評価益等により、前期比+11.2%となりました。



【連結】経営計画

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	令和6年(2024)12月期	(第62期) 下期	予算※	令和6年(2024)12月期(第62期) 通期予算※				
	予算	前期比	構成比	予算	前年比	構成比		
売上高	1,465億38百万円	+7.1%	_	2,900億00百万円	+8.1%	1		
売上総利益	300億67百万円	+2.5%	20.5%	602億69百万円	+4.8%	20.8%		
販売費及び 一般管理費	208億8百万円	+4.2%	14.2%	411億57百万円	+5.5%	14.2%		
(うち減価償却費)	33億38百万円	+9.5%	2.3%	62億65百万円	+0.9%	2.2%		
営業利益	92億59百万円	Δ1.1%	6.3%	191億12百万円	+3.2%	6.6%		
経常利益	94億10百万円	+0.1%	6.4%	193億64百万円	+3.7%	6.7%		
親会社株主に属する 当期純利益	82億86百万円	+33.6%	5.7%	150億32百万円	+22.5%	5.2%		
1株当たり 当期純利益	125円66銭	+31円60銭	-	227円96銭	+41円91銭			
1株当たり配当金	24円00銭	+50銭	_	50円00銭	+3円50銭	_		

【連結】セグメント別実績

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	令和5年(2023)1	2月期(第6	1期) 通 其	明実績	令和6年(2024)12月期(第62期)中間期実績						
	売.	上高		売上 総利益率	売上高					売上 総利益率	
販売ルート	実績 前年比 構成比 写				実績	実績 前期比 構成比 予算比※				前期末比	
ファクトリー ルート	1,821億88百万円	+6.8%	67.9%	21.5%	965億34百万円	+7.7%	67.3%	+2.5%	20.7%	△0.8pt	
eビジネス ルート	591億21百万円	+14.6%	22.1%	22.3%	328億33百万円	+13.6%	22.9%	+6.0%	22.9%	+0.6pt	
ホームセンタールート	242億60百万円	+9.5%	9.0%	17.4%	126億31百万円	+7.9%	8.8%	+3.1%	17.6%	+0.2pt	
海外ルート	25億83百万円	+22.5%	1.0%	34.4%	14億61百万円	+23.7%	1.0%	+4.9%	34.6%	+0.2pt	
全社合計	2,681億54百万円 +8.8% 100.0% 21.5%				1,434億61百万円	+9.2%	100.0%	+3.4%	21.1%	△0.4pt	

ファクトリールート・・・・・・全国28か所の物流センター、29か所の在庫保有支店における在庫・物流の強化による得意先様 の利便性向上により売上増加

eビジネスルート・・・・・・・得意先様のニーズに合わせた物流加工や「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)約457万アイテムに及ぶ商品データベースの整備やシステム連携により売上増加

ホームセンタールート・・・ 商品データベースと在庫を生かした店舗とECの連携した取組みやプロショップでの売上増加海外ルート・・・・・・・・現地のニーズに合わせた在庫の見直しや仕入先様開拓により売上増加

【連結】セグメント別経営計画

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	令和6年(2024)1	2月期 下期予	算 ※	令和6年(2024) 通期予算 ※				
	売	上高		売上高				
販売ルート	予算	前期比	構成比	予算	前年比	構成比		
ファクトリールート	985億44百万円	+6.4%	67.2%	1,950億78百万円	+7.1%	67.3%		
eビジネスルート	331億93百万円	+9.9%	22.7%	660億26百万円	+11.7%	22.8%		
ホームセンタールート	131億97百万円	+5.1%	9.0%	258億28百万円	+6.5%	8.9%		
海外ルート	16億4百万円	+14.4%	1.1%	30億65百万円	+18.7%	1.0%		
全社合計	1,465億38百万円	+7.1%	100.0%	2,900億00百万円	+8.1%	100.0%		



【連結】販売費及び一般管理費

実績:203億48百万円 (前期比+6.9%、+13億17百万円)

※令和6年(2024)8月9日発表の修正予算です。

	掛合約日	令和5年(2023)12月期 実績	令和6年(202	4)12月期 中	間期実績	令和6年(2024)12月期 通期予算 ※		
	勘定科目	実績	実績	前期比	前年増減額	予算	前年比	
1	給料及び賞与	134億51百万円	67億98百万円	+7.2%	+4億57百万円	141億96百万円	+5.5%	
2	運賃及び荷造費	82億61百万円	44億10百万円	+9.2%	+3億71百万円	89億67百万円	+8.5%	
3	減価償却費	62億6百万円	29億26百万円	△7.3%	△2億31百万円	62億65百万円	+0.9%	
4	その他	110億84百万円	62億12百万円	+13.1%	+7億20百万円	117億29百万円	+5.8%	
	合計	390億3百万円	203億48百万円	+6.9%	+13億17百万円	411億57百万円	+5.5%	

①給料及び賞与 +4億57百万円

月次達成インセンティブ支給による影響(+2億19百万円)

売上増加によるパートタイマー人件費増加による影響(+1億56百万円)

②運賃及び荷造費 +3億71百万円

出荷量の増加、輸送コストの増加による影響(+2億19百万円)

うち、ユーザー直送増加による影響(+1億26百万円)

※ユーザー様直送に係る運賃は、お客様にご負担いただいております

③減価償却費 △2億31百万円

④その他 +7億20百万円 支払手数料(+2億23百万円)

賞与引当金繰入額(+2億73百万円)



【連結】設備投資一覧

_	, 12 1		_	王	ᄑ	ш	1
·	FB 1	11/	•	\blacksquare	$\boldsymbol{\mathcal{I}}$	—	
٠,					//		4

	令和6年(2024) 主な設備投資 内訳	投資予定総額	令和6年(2024) 2Q投資実績	令和6年(2024) 2Q投資実績 合計	令和6年(2024) 投資計画
	プラネット愛知新築計画	20,000	5,808		
	トラスコ セントラルビル(大阪本社)改修	1,100	645		
土地	長野県須坂市 土地取得	929	929	7.046	10.070
建物	プラネット埼玉 テント倉庫新築	500	223	7,846	18,078
	プラネット新潟新築計画	16,600	_		
	その他	_	241		
デジタル	商品データベース「Sterra(ステラ)」機能強化	1,300	118	1 001	2 600
ナンダル	その他	_	973	1,091	3,600
	トラスコ セントラルビル(大阪本社)改修	133	133		
設備	プラネット埼玉「Skypod」導入	1,000	360	930	1,707
	その他		437		
	設備投資額			9.868	23,385

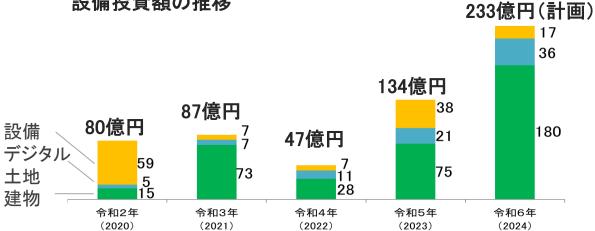
プラネット愛知



プラネット新潟



2026年7月稼働予定 2026年9月稼働予定



設備投資額の推移

2020年7月18日7日 (2020)

9

TRUSCO ・第62期はキャッシュアウトベースの金額で記載しております。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

第62期通期予算の上方修正について

(令和6年(2024)8月9日に業績予想の修正を行いました)

売上高については、上期業績を反映して通期予算を修正しています。

売上総利益については、旧価格で購入した在庫の販売価格変更による利益幅拡大影響約3億円を下期予算に反映、また、得意先様の利便性向上を目的としたプロツール総合カタログ「トラスコ オレンジブック」のページ数増加に伴う約7.5億円の原価上昇を加味し、以下の通り、修正いたしました。

	令和6年(2024)12月期 期初予算	前年比	令和6年(2024)12月期 修正後予算	前年比	前年増減額	構成比
売上高	2,847億10百万円	+6.2%	2,900億00百万円	+8.1%	+218億45百万円	_
売上総利益	597億60百万円	+3.9%	602億69百万円	+4.8%	+27億46百万円	20.8%
販売費及び一般管理費	411億50百万円	+5.5%	411億57百万円	+5.5%	+21億53百万円	14.2%
(内、減価償却費)	63億75百万円	+2.7%	62億65百万円	+0.9%	+58百万円	2.2%
営業利益	186億10百万円	+0.5%	191億12百万円	+3.2%	+5億92百万円	6.6%
経常利益	188億50百万円	+1.0%	193億64百万円	+3.7%	+6億94百万円	6.7%
親会社に帰属する 当期純利益	147億40百万円	+20.1%	150億32百万円	+22.5%	+27億63百万円	5.2%
1株当たり配当金	49円00銭	+2円50銭	50円00銭	_	+3円50銭	_

進行中の取組みについて

代表取締役社長中山 哲也



1. 同業他社との業績比較

(単位:百万円、%)

	1~6月	売上高	1~6月紀	E 常利益	
	実績	前期比	実績	前期比	
トラスコ中山	143,461	+9.2%	9,953	+7.4%	
A社	263,271	+3.6%	7,641	△4.0%	
B社	64,851	+1.7%	3,170	+5.1%	
C社	22,248	+0.3%	1,019	△13.4%	
D社	10,641	△0.7%	459	+11.7%	
E社	14,063	△1.6%	339	+11.9%	
F社	247,313	△2.3%	3,592	△49.2%	
G社	21,308	△3.0%	105	△70.3%	
H社	78,845	△7.4%	2,160	△40.5%	

<現在の業績の背景にあるもの>

- ・大型物流センターを保有したこと
- ・多品種・大量の在庫による即納体制を構築したこと
- ニアワセ+ユーチョクなどユニークな物流 サービスを提供したこと

※当社にて作成



2. ご注文は不便な会社から便利な会社に流れる時代となった

TRUSCOには、メーカー様、得意先様、ユーザー様がそれぞれ抱える課題に対応するしくみがある

メーカー様

課題

販路拡大

ネット通販向けの 直送・物流加工対応

小口出荷対応

在庫管理

窓口の集約化

TRUSCO®

サービス

全国28ケ所の物流センター 全国29ケ所の在庫保有支店 豊富な在庫/即納体制 /小ロット出荷 ニアワセ+ユーチョク ユークル MROストッカー トラスコ オレンジブック トラスコ オレンジブック.com 修理工房「直治郎」

得意先様

課題

人手不足

在庫管理

納期管理

商品一括調達

ユーザー様

課題

短納期

MRO商材調達の 効率化

環境負荷軽減

在庫管理



3. 在庫があるから実現するサービス「ニアワセ+ユーチョク」

大好評 「ニアワセ+ユーチョク」サービスの強化

2023年2Q実績

・ユーチョク出荷個口数

218万個 ⇒

2024年2Q実績

284万個 (前期比+30.4%) 2024年度通期予想

620万個

(前年比+27.4%)

■ユーチョク売上高(億円)と出荷個数(万個)

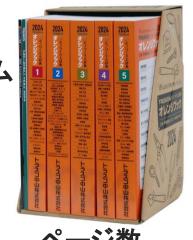


4. トラスコ オレンジブックを従来スタイルに戻す

- ・資源節約とコスト削減を優先し過ぎたことによる大幅紙面削減により、 オレンジブック掲載品が大幅に削減され、売上が減少したメーカー様も散見 未掲載による売上損失は50億円~60億円と推測される(お取引様の業績にも影響を与えた)
- ・「取り扱いをする以上は在庫をする」+「在庫をする以上はオレンジブックに掲載する」 基本ポリシーに今一度立ち返り、環境にも、コストにも配慮したオレンジブックに再生

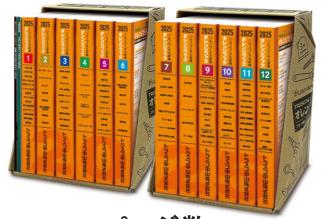
2024年度版

掲載アイテム 212,000アイテム 受注冊数 141,430部





2025年度版



ページ数 17.400ペ**ージ** 掲載アイテム 422,000アイテム 受注冊数 131.345部

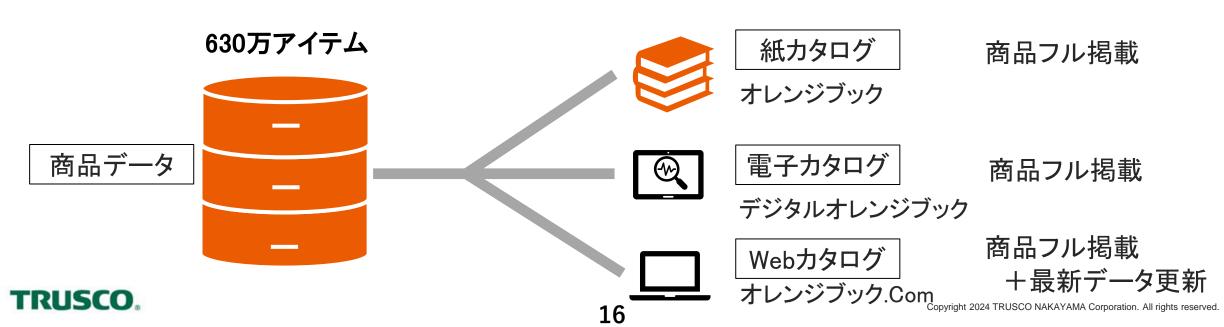
TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

4. トラスコ オレンジブックを従来スタイルに戻す

- ・4月1日付でオレンジブック本部を立ち上げ、信頼回復に努める
- ・製造現場では、スマートフォンの持ち込み禁止、パソコンでの外部接続禁止等の制限があるところもあり、商品選定に紙カタログを利用される場面も多い

媒体を決定するのは、ディーラー様、ユーザー様である



4. トラスコ オレンジブックを従来スタイルに戻す

-2023年度版オレンジブックに対するご意見

〈肯定意見〉

- ・QRコードでの商品検索が習慣化されたことで、最新情報が取得しやすくなった
- 価格が下がったことで経費削減につながった

〈否定意見〉

- ・ユーザー様から販売店様への問い合わせ増加した
- ・2023年版オレンジブックだけで商品選定が完結できなくなり不便になった
- ・オレンジブック(紙面)からのみ商品選定されるユーザー様の売上減少した
- ・隔年でも良いのでフルバージョンを発刊して欲しい
- ・オプション品、色違い品の掲載がなく情報が不足している
- ・QRコードからの検索は手間がかかるため利用しない



5. トラスコ オレンジブックの新しい取組み

- ・2025年度版 トラスコ オレンジブックより代表商品(7万5,382アイテム)のCO₂排出量を掲載
- ・CO₂排出量を元に商品を選定・購入できるようになることでモノづくり現場の脱炭素化を支援





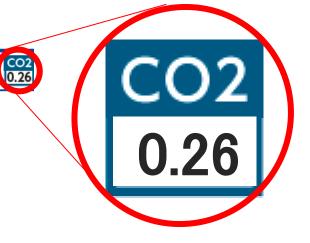


- 特 長 ●優れた指先触感性で、最高のオイルグリップ性能があります。
 - 優れた耐摩耗性・耐久性と高レベルの通気性があります。
- 仕 様 ●厚さ:0.8~1.2mm
- ●繊維部:ポリアミド、エラステイン
 - ●すべり止め部:アクアポリマー
 - Xtra Gripフォームコーティング

発注単位1双 UVEX社[1301												30111]
	発注コード	品番	税抜価格 (1双)	メーカー報道 小 用価格 (1変)	色	サイズ	全長 (cm)	手のひら周り (cm)	中指長さ (cm)	梱包数 (双)	質量 (g)	●実績 前年比%)
	819-9322	6007066	¥1,127	オープン	プラック	XS(6)	22.0	17.0	6.9	100		82 (79)
						c (-)	~~~	400	- 4	400	~~	aneleel

発注コード	品番	代数價格	小院面装 (1双)	色	サイズ	至反 (cm)	手のひら高り (cm)	(cm) 中担政公	個型数(双)	eg)	美 前年比%)
819-9322	6007066	¥1,127	オープン	ブラック	XS(6)	22.0	17.0	6.9	100	29	82 (79)
819-9323	6007067	¥1,127	オープン	ブラック	S(7)	23.0	19.0	7.1	100	29	236 (66)
819-9324	6007068	¥1,127	オープン	ブラック	M(8)	24.0	22.0	7.3	100	38	1299 (104)
819-9325	6007069	¥1,127	オープン	ブラック	L(9)	25.0	24.0	7.7	100	38	1698(86)
819-9326	6007070	¥1,127	オープン	ブラック	XL(10)	26.0	27.0	7.8	100	38	175 (75)

公商品のお問い合わせ:0120-509-849



(単位:kg-CO2)



6. プラネット愛知進捗状況

プラネット愛知の役割

- ①在庫100万アイテム保有可能拠点
- ②東海~西日本全域の物流強化
- ③「ニアワセ+ユーチョク」機能強化の重点拠点
- ④MRO商材調達においてユーチョクを業界の主流に

2025年 1月

建屋竣工

2024年12月~2025年12月 物流機器設置工事

2025年 8月~2026年 6月 在庫搬入作業、出荷テスト

2026年 7月

出荷開始

所在地:愛知県北名古屋市名古屋 19 街区 1~39-4 他

アクセス: 名鉄犬山線 西春駅より約 2.5 km(車で9分)

敷地面積 :12,595 坪(41,634 ㎡)、延床面積:26,795 坪(88,579 ㎡)

建物構造 :複合構造(柱 RC 梁 S 構造)、免震構造、倉庫4階·事務所4階

在庫数・能力:100万アイテム、出荷行数10万 行/日

建屋竣工:2025年1月(予定)、出荷開始:2026年7月(予定)

設計・施工:大成建設株式会社様

投資金額 :約300億円(土地・建物:約200億円、設備:約100億円)

右記より建設状況をご覧いただけます (2024年8月8日時点)





I−Pack®[高速自動梱包出荷ライン] を4ライン導入(将来的に6ラインへ)

国内最大級のAutoStore(10万ビン) を導入し、100万アイテムの即納体制 を構築



6. プラネット新潟進捗状況

プラネット新潟の役割

- ①ホームセンタールート向け納品体制の強化
- ②ファクトリールート向け大物商品出荷センター
- ③海外一括仕入れ商品ストックセンター
- ④新潟支店向けの在庫確保

2026年 2月 建屋竣工

2025年12月~2026年7月物流機器設置工事

2026年 4月~2026年9月 在庫搬入作業、出荷テスト

2026年 9月 出荷開始

所在地:新潟県三条市福島新田字松橋下丁431番2 アクセス:上越新幹線 燕三条駅より7km(車で15分)

敷地面積 :7,956坪(26,300 m²)、延床面積:14,221坪(47,010 m²)

建物構造: 複合構造(柱RC 梁 S 構造)、免震構造、消雪装置、倉庫4階·事務所3階

在庫数・能力:保管点数:16万アイテム、出荷行数3.5万行/日

建屋着工:2024年8月、建屋竣工:2026年2月(予定)、出荷開始:2026年9月(予定)

設計・施工 :株式会社日建設計様、鹿島建設株式会社様

投資金額:約180億円(土地・建物:約166億円、設備:約14億円)



当社最大のパレット 自動倉庫(6,648PL)を導入

プラネット埼玉と合わせて、 東日本全体で約80万アイテム の即納体制を構築



7. 新卒採用制度「TRUSCO リトライ制度」新設

- ・選考プロセスにおいて惜しくも不採用になった学生の中で引き続き当社への入社を希望し 熱意のある学生に再チャレンジの機会を提供
- 入社後1年目に経験する物流業務に3日間従事 ⇒ 熱意や適性を総合的に判断し選考
- •「TRUSCO リトライ制度」2025年卒実績:応募者10人、合格者4人
- ・ 当社とのマッチ度が高く、熱意をもって長期的に活躍できる人材の採用を目指す



2024年入社

83名(大卒52名、高卒31名)

2025年採用計画

150名(大卒80名、高卒70名)

現時点の2025年内定受諾者数 大卒102名(前年比+50名)



Q.

御社の安定的な増益基調に対し、同業他社さんの減収や減益が目立ちますが、格差につながった最大要因は何だと言えますか?また、この先、対応次第で大きな差がつくリスク、外部要因(配送インフラ、システム費用、天災対策など)として何に注目されていますか。

A.

- ・約30年にわたる在庫・物流という本質に目を向けた経営・設備投資がようやく認められる時代となってきた
- ・当社は物流センターを社員により自社運営することができており、 物流2024年問題は当社にとって追い風である
- ・システム費用の高額化は避けては通れないが、人海戦術で片づけられる問題ではない
- あらゆる災害を想定し、被害を最小限に食い止める努力をしている 当社取扱商品には、災害発生時の復興商品も多いため、災害発生直後より商品供給を 行うことが使命と考えている
 - よって災害発生後の業績は、更に他社との格差が開くものと考えている



Q.

期中に、総合カタログ「トラスコ オレンジブック」のページ数増加を判断されたのは、将来の増収のために費用を踏むべきタイミングと判断されたからと 思料しますが、顧客の利便性がどう向上するのか、なぜ将来の購買増につながるのかお教えください。



A.

- ・オレンジブックのページ数増加理由は15ページから17ページにてご説明の通りです
- ・ネット社会とは言われるもののMRO商材(工場用副資材)の選定には 紙カタログ「トラスコ オレンジブック」は必須である
- ・商品選定をする場合には、一覧性対比できることが重要である



Q.

物流2024年問題の影響はございますでしょうか。



A.

- ・納品方法の約65%を物流センターや支店から販売店様への配達が占め、全国の最寄りの 拠点からお届けしているため、輸送距離も短い
- ・かねてより社員による自社便化を進めている(自社便化率:44.6%)
- ・全国28か所の物流センター、29か所の在庫保有支店に地域ごとの需要に即した在庫を保有し、問屋でありながらユーザー様へ商品を直送する「ニアワセ+ユーチョク」(荷物詰合わせ+ユーザー様直送)をはじめとするお客様の業務負荷・物流負荷軽減につながる取組みを進めている
- ・以上のことから、物流2024年問題の影響はなく、弊社にとって追い風である

■納品区分

販売店様へ配達 63.8% 販売店様へ 路線出荷 17.6% L―チョク 17. 7% ユークル 0.3%

販売店様来店 0.6%

質疑応答



質疑応答

質疑応答は会場⇒オンラインにてご参加の皆様の順に お答えします

- 〈会場参加の皆様〉
- ・ご質問の際は挙手いただき、
 - ①企業名②お名前③ご質問内容 をお話しください

【オンライン参加の皆様】

- ウェビナー上の「手を挙げる」機能をご活用ください 司会より順に指名いたしますので、ミュート解除後、
 - ①企業名②お名前③ご質問内容 をお話しください



映画『ラストマイル』 8月23(金)公開!!

ブラックフライデー前夜、 届いた荷物は爆弾だったー 日本中を震撼させる4日間。

出演:満島ひかりさん、岡田将生さんなど

監督:塚原あゆ子さん、脚本:野木亜紀子さん

物流センター「プラネット埼玉」(埼玉県幸手市)と「プラネット北関東」(群馬県伊勢崎市)がロケ地として使用されました!!



おわりに

最後までご清聴いただきありがとうございました

ウェビナーにてご参加の皆さまは もし宜しければ本説明会終了後 簡単なアンケートにご協力をお願いします

